

令和6年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	若郷湖さわやかフェスティバル	事業経緯	継 続	実施体制	実行委員会	担当所属	会津若松支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業	分類名 (中項目)	地域活性化・振興支援事業		事業区分	キャンペーン、〇〇月間	

1. 事業目的

国土交通省及び林野庁は、毎年7月21日から31日までの10日間を「森と湖に親しむ旬間」と定め、都道府県、市町村等とともに全国で様々な行事を実施している。この旬間は昭和62年度に始まり、国民が森林や湖に親しむことにより、心身をリフレッシュしながら、森林やダム等の重要性について理解していただくことを目的としている。

大川ダムにおいても例年、本事業を開催し、森林やダム湖の持っている自然豊かな空間や社会生活に果たしている役割等への理解向上を図っている。

2. 事業実施体制

主 催：森と湖に親しむ旬間実行委員会

会津若松市、下郷町、会津美里町、会津坂下町、湯川村、
国土交通省阿賀川河川事務所、林野庁会津森林管理署、
電源開発(株)田子倉電力所下郷事務所、東北電力(株)会津若松支社、
(一社)北陸地域づくり協会

共 催：会津鉄道(株)、NPO会津阿賀川流域ネットワーク、阿賀川・川の達人の会、
(一財)下郷町観光公社、道の駅しもごう、道の駅あいづ湯川・会津坂下、
芦ノ牧温泉観光協会、会津湯川の里、(株)会津美里振興公社、下郷観光協会、
(一社)福島県測量設計業協会会津若松支部、
(株)建設マネジメント北陸東会津若松営業所

3. 事業実施概要

日 時：令和6年8月3日(土) 9:30～14:00

場 所：大川ダム及び若郷湖東公園

実施概要：

▶ 見学コーナー

大川ダム・下郷発電所見学クイズラリー、大川ダム特別見学

▶ 体験コーナー

ダム湖巡視、降雨体験、ミニSL試乗、距離当てクイズ、太鼓・よさこい体験、

木工工作体験、ダムにお絵かき、ストーンペインティング 等

▶ 出店コーナー

参加者：約1,300人

コラボダムカード配布

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本事業は昭和62年から開催され、コロナ禍等による休止をはさみつつ今回で30回目を数え、地域に根づいた催事となっている。今年は5年ぶりの開催となったが、多彩なプログラムに多くの参加者を得た。

市民に森と湖に親しむ機会を提供することによって、参加者の心身をリフレッシュし明日への活力を養うとともに、地域の活性化に寄与している。また、ダムや発電所の見学会、木工工作体験などを通してダムや河川、森林等の重要性について広く関心を高め、理解を深める機会となっている。



ダム湖巡視体験



← 開会セレモニー

ダムにお絵かき →



↑ ミニSL試乗体験
距離当てクイズ →

